



2020年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月10日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL https://www.watts-jp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 2020年1月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第1四半期の連結業績（2019年9月1日～2019年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第1四半期	12,703	△0.2	206	50.4	220	40.0	91	4.7
2019年8月期第1四半期	12,731	7.4	137	△45.0	157	△40.6	87	△49.2

(注) 包括利益 2020年8月期第1四半期 97百万円 (16.9%) 2019年8月期第1四半期 83百万円 (△52.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第1四半期	6.81	—
2019年8月期第1四半期	6.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第1四半期	22,576	9,829	44.8
2019年8月期	21,557	9,867	47.1

(参考) 自己資本 2020年8月期第1四半期 10,113百万円 2019年8月期 10,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年8月期	—	—	—	—	—
2020年8月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	25,500	△0.6	300	△18.2	310	△8.0	120	16.0	8.96
通期	51,860	0.9	770	7.4	790	20.4	350	395.9	26.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期1Q	13,958,800株	2019年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	2020年8月期1Q	560,874株	2019年8月期	560,874株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期1Q	13,397,926株	2019年8月期1Q	13,483,440株

（注）期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式（2020年8月期1Q 60,000株、2019年8月期 60,000株）が含まれております。また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2020年8月期1Q 60,000株、2019年8月期1Q 60,000株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業部門は世界的な景況感の悪化や米中貿易協議の停滞を受けて輸出が低迷する一方で、省力化関連の設備投資需要は旺盛に推移しました。一方、個人消費は企業収益の悪化の影響から賃金の伸びが抑制された中、消費税率アップを控えた駆け込み需要と反動減が見られましたが、軽減税率の導入や各種の緩和措置の導入等により、前回の税率アップ時に比して穏やかなものとなりました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts (ワッツ)」「Watts with (ワッツ ウィズ)」「meets. (ミーツ)」「silk (シルク)」等を展開する当社グループは、収益源の多角化を図るべく、国内100円ショップ事業だけでなく、ファッション雑貨店やディスカウントショップの運営等の国内その他事業、並びに海外事業にも取り組んでおります。

国内100円ショップ事業につきましては、100円以外の価格帯(200円～1,000円)の商品導入を積極的に進めており、取り扱い数は1,580アイテムとなりました。また、笹塚店(東京都渋谷区)、室蘭中央アークス店(北海道室蘭市)等、Wattsブランド店舗への大型リニューアルも実施いたしました。

出店状況につきましては、通期計画の140店舗に対して49店舗の出店を行いました。一方で不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が25店舗(うちFC1店舗)あり、当第1四半期連結会計期間末店舗数は、直営が1,189店舗(25店舗純増)、FCその他が27店舗(1店舗減)の計1,216店舗となりました。また、Wattsブランド店舗である「Watts」「Watts with」については、570店舗(50店舗純増)と全体の46.9%となりました。

国内その他事業につきましては、心地よい生活を提案する雑貨店「Buona Vita (ブオーナ・ビータ)」は21店舗(1店舗増)となりました。LINE@を活用した販売促進活動やラッピング技術の向上等に取り組んでおります。デンマークのライフスタイル雑貨店「Sostrene Grene (ソストレーネ・グレーネ)」は、運営コストの軽い店舗フォーマットでの出店を2店舗行い、7店舗となりました。なお、1号店である表参道店につきましては、12月29日をもって退店いたしました。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は1店舗(増減なし)、ディスカウントショップ「リアル」は6店舗(増減なし)となっております。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA (こものや)」は、タイで52店舗(3店舗増)、マレーシアで7店舗(1店舗減)、ベトナムで8店舗(1店舗減)、ペルーで20店舗(増減なし)となりました。中国での均一ショップ「小物家園(こものかえん)」は、2店舗(増減なし)となっており、自社屋号の「KOMONOYA」「小物家園」の店舗数は89店舗(1店舗増)となりました。ベトナムやフィリピン向けの卸売りが伸長したこともあり、海外事業売上高は前年同四半期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,703百万円(前年同四半期比0.2%減)、営業利益は206百万円(同50.4%増)、経常利益は220百万円(同40.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は91百万円(同4.7%増)となりました。

㈱あまのの事業から撤退したことにより、売上高は減少いたしました。100円ショップの既存店売上高が消費増税の影響を受けたものの、比較的堅調に推移したことに加え、前年同四半期に比べテナント型店舗の出店が少なく、出店コストが減少したこと等もあり、利益面では増益となりました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,912百万円となり、前連結会計年度末に比べて813百万円増加いたしました。これは、商品及び製品が415百万円、現金及び預金が365百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は5,663百万円となり、前連結会計年度末に比べて205百万円増加いたしました。これは、建物及び構築物が127百万円、工具、器具及び備品が43百万円、繰延税金資産が29百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、22,576百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,018百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は11,215百万円となり、前連結会計年度末に比べ840百万円増加いたしました。これは、支払手形及び買掛金が506百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が448百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は1,531百万円となり、前連結会計年度末に比べて216百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、12,746百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,056百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は9,829百万円となり、前連結会計年度末に比べて37百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は44.8%（前連結会計年度末は47.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年10月10日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,075,315	6,440,444
受取手形及び売掛金	2,535,234	2,521,874
商品及び製品	7,081,181	7,496,770
原材料及び貯蔵品	7,571	9,240
未収消費税等	98,166	63,410
その他	359,194	434,190
貸倒引当金	△57,258	△53,186
流動資産合計	16,099,405	16,912,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,846,084	1,974,554
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,066,489	△1,067,103
建物及び構築物（純額）	779,594	907,450
車両運搬具	23,480	20,236
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,053	△12,580
車両運搬具（純額）	8,427	7,656
工具、器具及び備品	3,566,030	3,620,214
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,873,042	△2,883,910
工具、器具及び備品（純額）	692,988	736,304
土地	257,800	257,800
リース資産	27,623	27,623
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,058	△15,514
リース資産（純額）	13,564	12,109
建設仮勘定	28,319	—
有形固定資産合計	1,780,694	1,921,320
無形固定資産		
その他	147,681	197,734
無形固定資産合計	147,681	197,734
投資その他の資産		
投資有価証券	462,938	469,116
繰延税金資産	373,215	402,992
差入保証金	2,498,717	2,512,754
その他	202,091	166,201
貸倒引当金	△6,946	△6,366
投資その他の資産合計	3,530,016	3,544,698
固定資産合計	5,458,392	5,663,752
資産合計	21,557,797	22,576,499

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,696,346	5,203,254
電子記録債務	3,589,730	3,731,578
1年内返済予定の長期借入金	434,366	490,098
未払法人税等	245,379	155,184
未払消費税等	110,152	112,957
事業整理損失引当金	32,163	—
賞与引当金	187,223	24,754
その他	1,080,003	1,497,703
流動負債合計	10,375,364	11,215,532
固定負債		
長期借入金	572,851	756,126
退職給付に係る負債	276,781	281,672
役員退職慰労引当金	24,735	25,575
役員株式給付引当金	32,721	34,786
資産除去債務	152,399	168,757
その他	255,893	264,479
固定負債合計	1,315,382	1,531,396
負債合計	11,690,746	12,746,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,637,636	1,637,636
利益剰余金	8,325,881	8,282,600
自己株式	△273,120	△273,120
株主資本合計	10,130,694	10,087,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,411	12,065
為替換算調整勘定	14,443	13,590
その他の包括利益累計額合計	19,855	25,655
非支配株主持分	△283,500	△283,500
純資産合計	9,867,050	9,829,569
負債純資産合計	21,557,797	22,576,499

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年9月1日 至 2018年11月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年9月1日 至 2019年11月30日）
売上高	12,731,724	12,703,401
売上原価	7,969,978	7,908,807
売上総利益	4,761,745	4,794,593
販売費及び一般管理費	4,624,126	4,587,655
営業利益	137,619	206,938
営業外収益		
受取利息	2,159	1,855
持分法による投資利益	7,892	—
為替差益	9,747	8,672
受取ロイヤリティー	1,004	1,414
受取補償金	—	451
その他	1,305	7,200
営業外収益合計	22,109	19,594
営業外費用		
支払利息	1,189	1,195
退店違約金	—	130
持分法による投資損失	—	3,530
その他	754	845
営業外費用合計	1,943	5,702
経常利益	157,785	220,830
特別利益		
固定資産売却益	—	362
受取保険金	—	25,138
特別利益合計	—	25,501
特別損失		
固定資産除却損	147	1,993
減損損失	7,126	5,545
災害による損失	—	23,228
特別損失合計	7,273	30,767
税金等調整前四半期純利益	150,512	215,563
法人税、住民税及び事業税	143,418	152,327
法人税等調整額	△53,340	△28,062
法人税等合計	90,078	124,265
四半期純利益	60,434	91,298
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△26,795	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	87,229	91,298

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年9月1日 至 2018年11月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年9月1日 至 2019年11月30日）
四半期純利益	60,434	91,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	730	6,653
為替換算調整勘定	4,311	△2,833
持分法適用会社に対する持分相当額	17,607	1,981
その他の包括利益合計	22,650	5,800
四半期包括利益	83,084	97,098
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,880	97,098
非支配株主に係る四半期包括利益	△26,795	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。